

# あきた大会新聞

発行所 美の国あきた  
大会実行委員会  
夏季号

# クラウドファンディング支援募集

100万円

## 残り2週間 最低ラインまであと一息！

左側がMASA、右側がhitooshi



## GABEZ 来たる

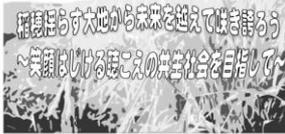
懇親会でのパフォーマンスで

東京オリンピックの開会式で、がくまるちよばと共に「動くピクトグラム」のパフォーマンスを披露して話題を呼んだ2人組ユニットGABEZ（ガベジ）。GABEZはダンスとパントマイムを融合させた「DANCE&Mime Comedy」をパフォーマンスします。MASAとhitooshiがそれぞれ10年以上のダンス経験をもとに、2007年からコンビでの実質的な活動を始め、日本の他、世界各国で公演を行っています。MASAは秋田県北秋田市出身であり、同郷のよしみで出演することが決まりました。

### 最後のお願い

第27回全国中途失聴者・難聴者福祉大会in美の国あきた開催まで残り半年になりました。春先から始まったクラウドファンディング支援募集も、いよいよ大詰めとなりました。本日までたくさんのご支援とご協力を頂きまして誠にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

第27回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 美の国あきた



<https://camp-fire.jp/projects/view/641606>

クラウドファンディング支援募集も6月30日で締め切ることになります。目標の150万円まで厳しい状況です。しかし安定した運営費を確保するには、最低でも100万円は突破したいと考えています。引き続きご支援とご協力をお願いします。

### 実行委員長より

秋田県難聴者・中途失聴者協会に所属しています。永井慎吾です。または通称「クマ」とも呼ばれています。この大会は、全国の中途失聴者や難聴者のみならず、ご家族や友人、支援者など誰もが参加し、聴覚障害のさまざまな問題を提示し、それらの解決に向けて情報を共有・討論する場であります。秋田県での開催は初めてとなりますが、東北では、東日本大震災が起こった平成23年の「第17回全国中途失聴者・難聴者福祉大会in青森」、以来12年ぶりの開催になります。

## 菊池海麗ちゃん (高校一年生) との トークイベントも 開催決定しました



華麗なバレエを魅せる海麗ちゃん

菊池海麗(みらい)ちゃん(15歳)は、盛岡市内にある高校に通っている天真爛漫な女子高生です。生後4ヶ月で難聴と診断され、3歳7ヶ月で人工内耳手術を受けました。小学生から盛岡市のバレエスクールでバレエを習い始め、各コンクールで受賞するなど輝かしい実績もあります。今回は「海麗(みらい)ちゃんと語り合おう！〜バレエに挑戦した9年間から〜」を題して、NHKで放送された映像も含めたトークイベントを開催することになりました。

## 秋田県 11月のお天気情報

11月の秋田県は、中旬以降にグッと気温が下がり冬本番は間近といった寒さになります。本番を迎えるのは12月中旬以降になると思います。大会の時に交通ダイヤの乱れがあるので、は？と心配している方もおられますが、滅多にないことなのでご安心ください。万が一、2センチの雪が積もっても新幹線も普通に走ります。飛行機も暴風警報でない限り普通に飛びます。次回は服装情報を送ります。